

# コープこうべ環境保全のあゆみ

	社会の動き	コープこうべの考え方や体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み	
70年代	1971	環境庁設置					
	1972	国連人間環境会議					
	1975					空ビン回収システムを整備	
	1977				根菜類13品目のトレイ包装を廃止		
	1978			買い物袋再利用運動を開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更</li> <li>全店舗の野菜・果物売り場でノートレイを実施（一部品目を除く）</li> </ul>		
1979	滋賀県「琵琶湖の富栄養化防止条例」公布						
80年代	1981				<ul style="list-style-type: none"> <li>有リン洗剤の取り扱いを中止</li> <li>せっけんキャンペーンを開始</li> <li>卵パックを塩ビからポリエチレンに</li> </ul>		
	1982			排水チェック活動を開始			
	1984					全店でボタン電池の回収を開始	
	1986			第1回琵琶湖親子見学会を実施			
	1988				タルク入りトレイ(CTFトレイ)の導入		
1989	フロン全廃宣言採択(ヘルシンキ会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>総代会で「くらしの見直し」と地球環境を守る取り組みを強める」特別決議を採択</li> <li>環境問題対策会議を設置</li> </ul>				食品工場にコジェネシステムと排水処理・有効利用設備を導入	
90年代	1990			コープの環境月間スタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境統一マーク商品の供給を開始</li> <li>水畜産トレイ包装商品の袋包装への切り替え開始</li> <li>フロンガス使用のスプレー式商品の取り扱いを中止</li> </ul>	牛乳パックリサイクルが本格的にスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>チラシ、包装紙、コピー紙、レシートなどの再生紙化を実施</li> <li>業務用コンピューター用紙などの回収を開始</li> </ul>
	1991		環境問題推進室設置	買い物袋再利用運動から買い物袋持参運動に	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードブラン第1号商品開発</li> <li>環境統一マーク商品にサブマークを導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飲料用アルミ缶、スチール缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始</li> <li>クリーニングコーナーのハンガー回収を開始</li> </ul>	
	1992	環境と開発に関する国連会議(地球サミット)開催		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境測定活動スタート</li> <li>公益信託「コープ環境基金」を設立</li> </ul>			
	1993	環境基本法成立					生産事業部がタービンで自家発電開始
	1995	容器包装リサイクル法成立	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境マネジメント・環境監査システム本格スタート</li> <li>組合員の環境委員会発足</li> </ul>	買い物袋持参運動拡大(必要な方は1袋5円で購入いただく方式に)		リサイクル推進功労者表彰で「通産大臣賞」を受賞	店舗の生ゴミを回収し堆肥を作る実験スタート
	1996	ISO14001が発効	総代会特別決議として「環境憲章」を採択		<ul style="list-style-type: none"> <li>冷蔵庫からのフロン回収を開始</li> <li>通いコンテナ導入実験を開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル制服を採用</li> <li>タルク入りトレイの再生原料を利用した買い物かご導入(~2002)</li> </ul>	
	1997	地球温暖化防止京都会議(COP3)開催	環境報告書が環境アクションプラン大賞(環境庁長官賞)受賞		小型焼却炉取り扱い自粛	コープミニ全店で5品目回収開始	芦屋市、尼崎市、伊丹市の店舗の魚箱リサイクル開始
	1998	家電リサイクル法成立	コープ武庫之荘ISO14001取得	コープグリーンロード運動をスタート	コープラップ(塩化ビニリデン製)取り扱い中止		<ul style="list-style-type: none"> <li>コープ士づくりセンター完成(全店舗にてゴミの計測開始)</li> <li>(有)みずほ協同農園発足</li> <li>ディーゼル車のガソリン車への切り替え完了</li> <li>地球温暖化防止活動大臣表彰(低公害車部門)</li> </ul>
	1999		<ul style="list-style-type: none"> <li>総合品質管理室設置</li> <li>食品工場ISO14001取得</li> </ul>		塩素系の食品ラップの取り扱い中止		エコファーム施設の完成

	社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み	
2000年代	2000	<ul style="list-style-type: none"> <li>循環型社会形成推進基本法が成立</li> <li>食品リサイクル法が成立</li> </ul>	全事業活動でISO14001取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>虹っ子「エコチャレンジプログラム」をスタート</li> <li>マイかご、無料レンタル袋制度の導入</li> </ul>	着物リサイクルショップ「結」スタート	協同購入の商品情報紙「めーむ」の回収をスタート	
	2001	環境庁が環境省となる	第一次環境中期計画策定			協同購入で卵パック回収をスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコファームを本格オープン</li> <li>協同購入センター加古川にLPGスタンド設置</li> </ul>
	2002		<ul style="list-style-type: none"> <li>食品工場ISO14001更新</li> <li>環境推進室設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコファームでマイファーム、エコファームクラブ開始</li> <li>炭素税に対する見解まとめる</li> <li>環境学習ボランティア活動開始</li> </ul>	食の環境配慮基準策定		<ul style="list-style-type: none"> <li>本部エコワーキングスタイル運動開始</li> <li>「第8回全国環境保全型農業推進コンクール」の大賞受賞（みずほ協同農園）</li> </ul>
	2003		全事業でのISO14001の更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>虹っ子エコ&amp;フードチャレンジプログラムスタート</li> <li>コープEARTくらぶが2カ所で立ち上がる</li> </ul>		協同購入で卵パック回収を休止	食品工場の廃棄物処理設備完成
	2004		第二次環境中期計画策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境省の「地球環境美化功績賞表彰」受賞</li> <li>電気削減運動を開始</li> </ul>		協同購入で卵パック回収を再開	<ul style="list-style-type: none"> <li>コープこうべの自主行動計画策定</li> <li>農林水産省の「2004年度バイオマス利活用優良表彰」でバイオマス活用協議会会長受賞</li> </ul>
	2005	京都議定書発効	ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合	エコチェックキャンペーン全地域で展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>(有)みずほ協同農園の大根が「三木市議会議長賞」受賞</li> <li>フードプラン管理規定の策定</li> </ul>	協同購入・個人宅配の配送時に使用する内袋回収スタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品工場のバイオマス利活用の取り組みが「ひょうごバイオマスecoモデル」第1号に認定</li> <li>ライトダウンキャンペーン6店舗で試行</li> </ul>
	2006		全事業活動でのISO14001更新	レジ袋のレジ精算スタートに向け、8店舗で先行実施		協同購入・個人宅配の帳票袋回収スタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライトダウンキャンペーン全店規模で実施</li> <li>コープ土づくりセンターと子会社の(株)協同食品センターが「平成18年度ひょうごバイオマスecoモデル」に認定</li> </ul>
	2007		<ul style="list-style-type: none"> <li>総代会で「マイバッグ運動の推進とくらし見直しに関する」特別決議採択</li> <li>第三次環境中期計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>レジ袋のレジ精算、食品を扱う150店舗で実施</li> <li>容器包装3R推進環境大臣大賞最優秀賞受賞</li> </ul>	コープスお買い物バッグの開発		
	2008	<ul style="list-style-type: none"> <li>京都議定書第一約束期間スタート</li> <li>G8環境大臣会合が神戸で開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>組合員から募集したエコメッセージをG8環境大臣会合に合わせて発信</li> <li>兵庫県、西宮市と企業の森づくり協定締結</li> </ul>			バイオディーゼル燃料の取り組みを開始
2009			コープの森・社家郷山の活動方針が「保全活動推進委員会」で決定			省エネ活動の徹底によるCO <sub>2</sub> 削減の取り組みを、一部の店舗で実験的に開始	

	社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み
2010	生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知で開催			<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードプラン20周年</li> <li>・地産地消推進のためコープスに兵庫県産品をアピールするロゴ“ひょうご発”を導入</li> <li>・飼料米を使った「穂の実りたまご」開発</li> </ul>	店舗で卵パック・透明トレイの回収スタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コープ神吉を省エネのモデル店舗としてリニューアルオープン</li> <li>・コープミニ御影北の店内照明すべてを実験的にLED化</li> <li>・省エネ活動の徹底によるCO<sub>2</sub>削減の取り組みを全店展開</li> </ul>
2011	東日本大震災発生	創立90周年を迎え、大阪北生活協同組合と合併 新生コープこうべスタート。大阪北地区が加わり、7地区体制になる	電力不足問題に対して夏と冬に省エネの学習会を開催			夏場の節電対策を強め、年間を通じて全事業所で省エネルギー、CO <sub>2</sub> 削減の実施
2012	再生可能エネルギーの固定価格買取制度開始	「共に生きる、未来につなげる」を基本方針として、将来のあるべきコープこうべの姿を模索する「次代コープこうべづくり」プロジェクトをスタート				住吉事務所が開西広域連合エコオフィス大賞「節電の励行部門賞」を受賞
2013		コープこうべのエネルギー政策を策定	シンポジウム「『コープの森・社家郷山』の魅力は高まったか?」開催		アルミ付紙パックの回収スタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コープ武庫之荘が省エネ型店舗としてリニューアルオープン</li> <li>・鳴尾浜配送センターで太陽光発電事業を開始</li> </ul>
2014		ISO14001の認証を返上し、自主運用に切り替え			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子会社の株式会社ゆうあいサポートで店頭回収のペットボトルのプレス作業開始</li> <li>・玉津リサイクルセンター稼働（宅配の商品情報紙「めーむ」の圧縮作業を開始）</li> </ul>	雑がみの分別回収を全店展開
2015	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs採択</li> <li>・パリ協定採択</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回食と農林漁業の食育優良活動表彰「農林水産大臣賞（企業部門）」を受賞</li> <li>・「おおさが環境賞」の準大賞を受賞</li> <li>・コープの森・社家郷山が環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」（500箇所）に選定</li> <li>・みんなの牧♥里プロジェクトの取り組み開始</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトルのキャップの回収開始</li> <li>・宅配返品商品のフードバンク関西への提供開始</li> </ul>	再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を開始（コープこうべの42事業所に電力供給）
2016	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力小売全面自由化</li> <li>・熊本地震発生</li> </ul>				玉津リサイクルセンターで、宅配の商品配達用ポリ袋の圧縮作業を開始	再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を拡大（コープこうべの88事業所に電力供給）
2017			店舗でのフードドライブを初めて実施	エシカル消費の推進をスタート	鳴尾浜リサイクルセンター稼働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー電力を含む「コープでんき」を組合員に供給する電力小売事業を開始</li> <li>・協同購入センター伊丹がスマートKCとして稼働</li> </ul>
2018	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪北部地震発生</li> <li>・西日本豪雨発生</li> <li>・国連気候変動枠組条約第24回締約国会議（COP24）がポーランドのカトヴィツェで開催</li> </ul>	環境チャレンジ目標「エコチャレ2030」策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪北地区でレジ袋の無料配布を中止</li> <li>・不要になった羽毛（ダウン）回収開始</li> <li>・期限の近い商品を購入する「てまえどり」を神戸市内店舗で実験展開</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗の管理日数切れ商品をフードバンクへの提供開始</li> <li>・脱プラプロジェクトチームの発足</li> <li>・太陽光発電の「自家発電・自家消費」の事業所を拡大</li> </ul>
2019	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック資源循環戦略を策定</li> <li>・G20サミットが大阪で開催</li> <li>・東日本で台風大雨発生</li> <li>・新型コロナウイルスによる感染症が発生</li> </ul>	プラスチック使用に関する基本方針を策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしのSDGsアクションコンテスト」として地域の未来づくりに取り組む活動を募集</li> <li>・フードドライブの常時受付開始</li> <li>・コープこうべ環境基金の助成金額・対象を拡充</li> <li>・「てまえどり」を全店展開</li> <li>・コープ西宮東など3店舗でレジ袋の無料配布を全面中止</li> </ul>	ラベルレスボトル飲料1本につき2円を兵庫県の「生物多様性ひょうご基金」に寄付		<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用太陽光発電の余剰電力買取サービスを開始</li> <li>・再エネ100%事業所を開始</li> <li>・エコファームでソーラーシェアリングを開始</li> </ul>